

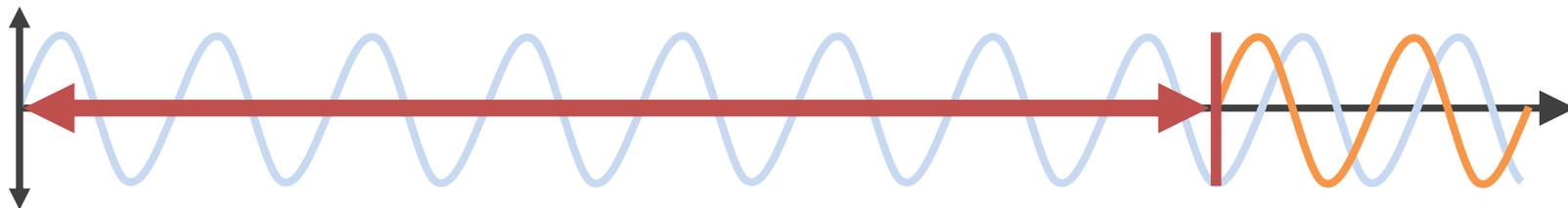
コーラス & フランジヤー

コーラス & フランジャーとは？

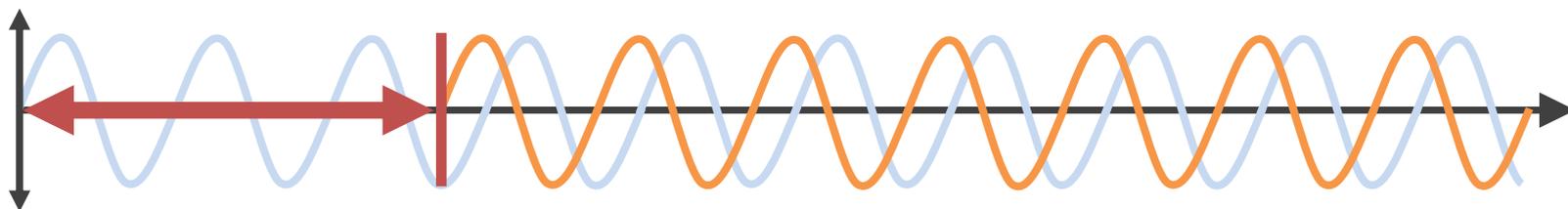
音をわずかに遅延させ、ゆらぎや厚み
フランジング効果を付加するエフェクター

遅延する時間の違いで効果も違う

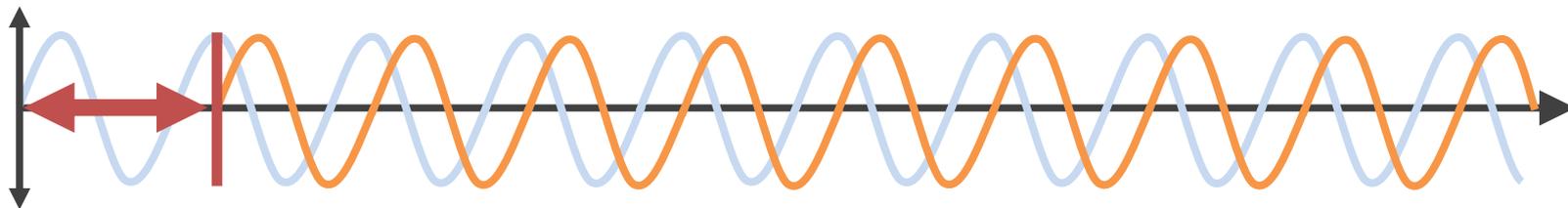
■ デイレイ (数百msec以上)



■ コーラス (15~30msec程度)

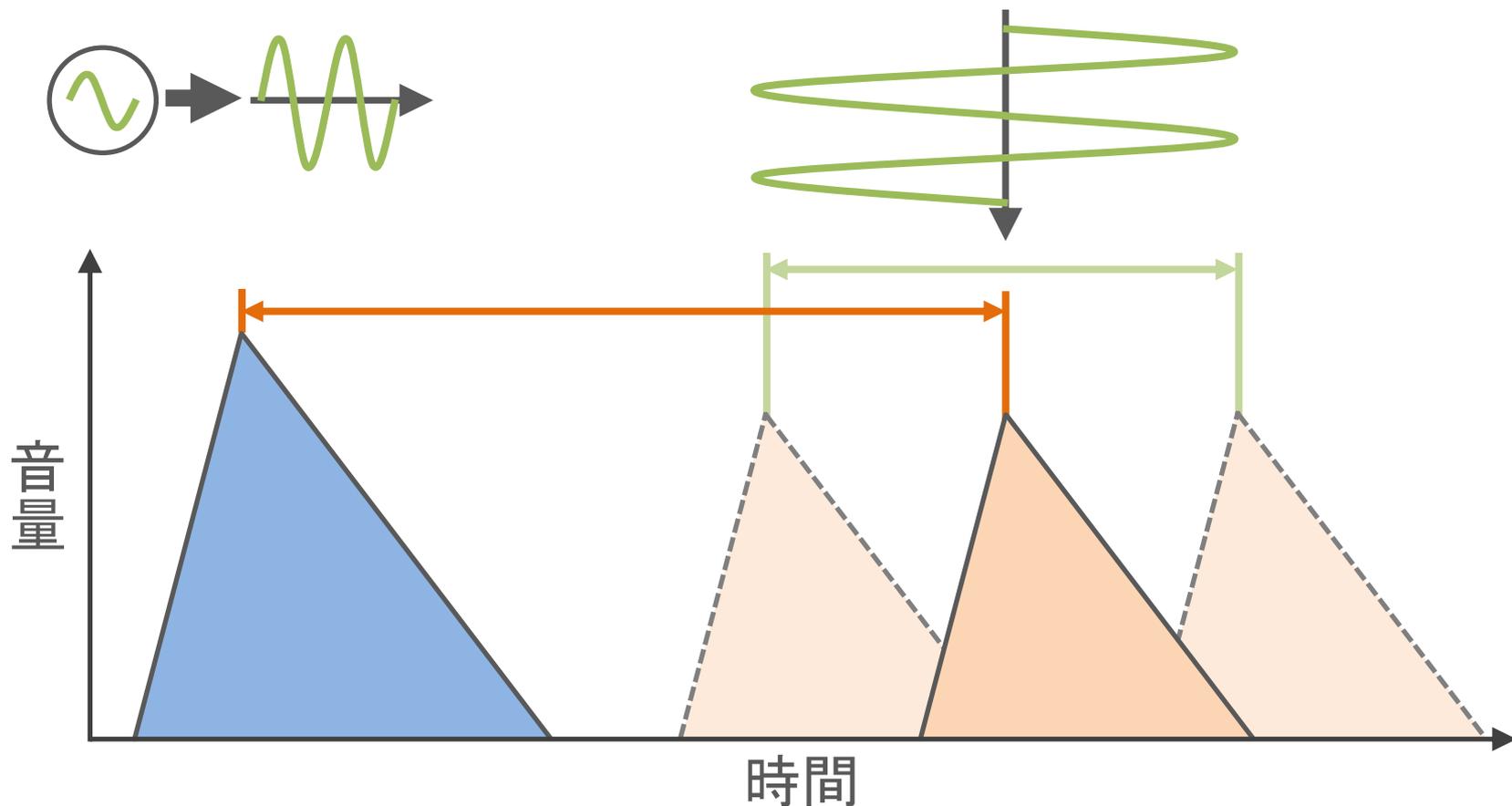


■ フランジャー (0.5~5msec程度)



LFOで遅延間隔を変調して揺らぎを作る

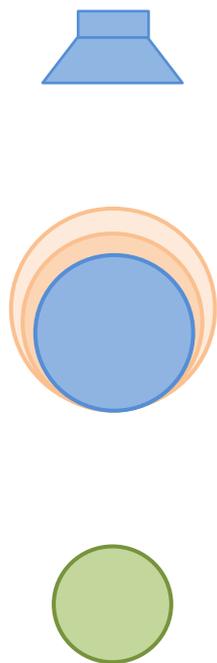
LFOで周期を作る → 遅延間隔を変調(モジュレート)する



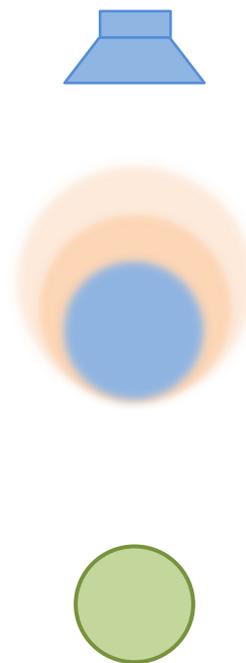
コーラスとフランジヤーの違い

コーラス (Chorus) の効果

ダブリングしたような
効果を得る

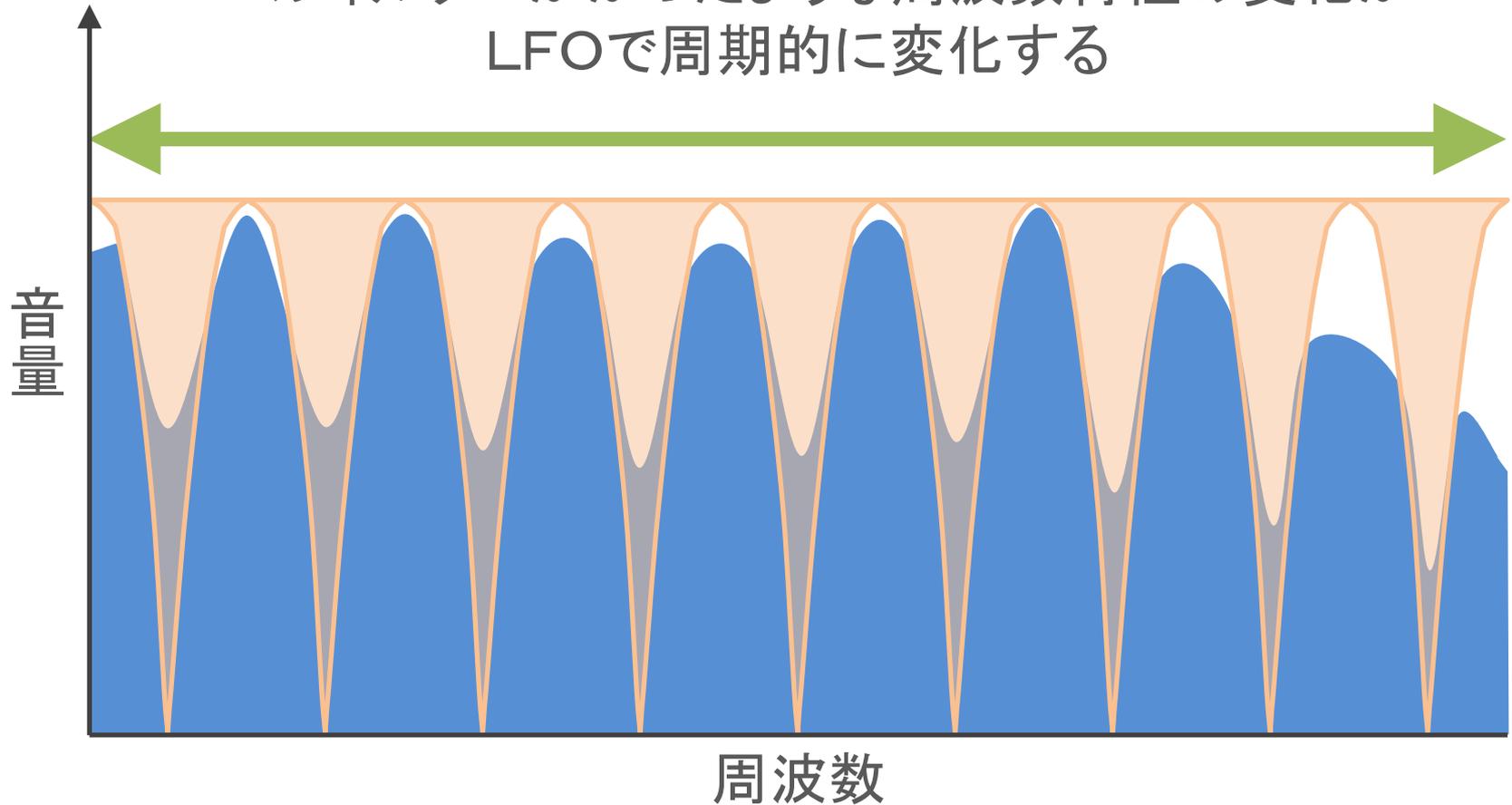


副次的な効果として
定位感がぼける



フランジャー(Flanger)の効果

コムフィルターかかったような周波数特性の変化が
LFOで周期的に変化する



コーラスが使われるケース

1. ダブリングのような厚みを出す
2. 定位感をぼかす
3. ギターやエレクトリックピアノの音作りに使う

フランジャーが使われるケース

ほとんどの場合、フランジング効果や
ジェットサウンドを付加すること限定される。

そのためコーラスのケース3のように
ギターなどの積極的な音作りに使われる。

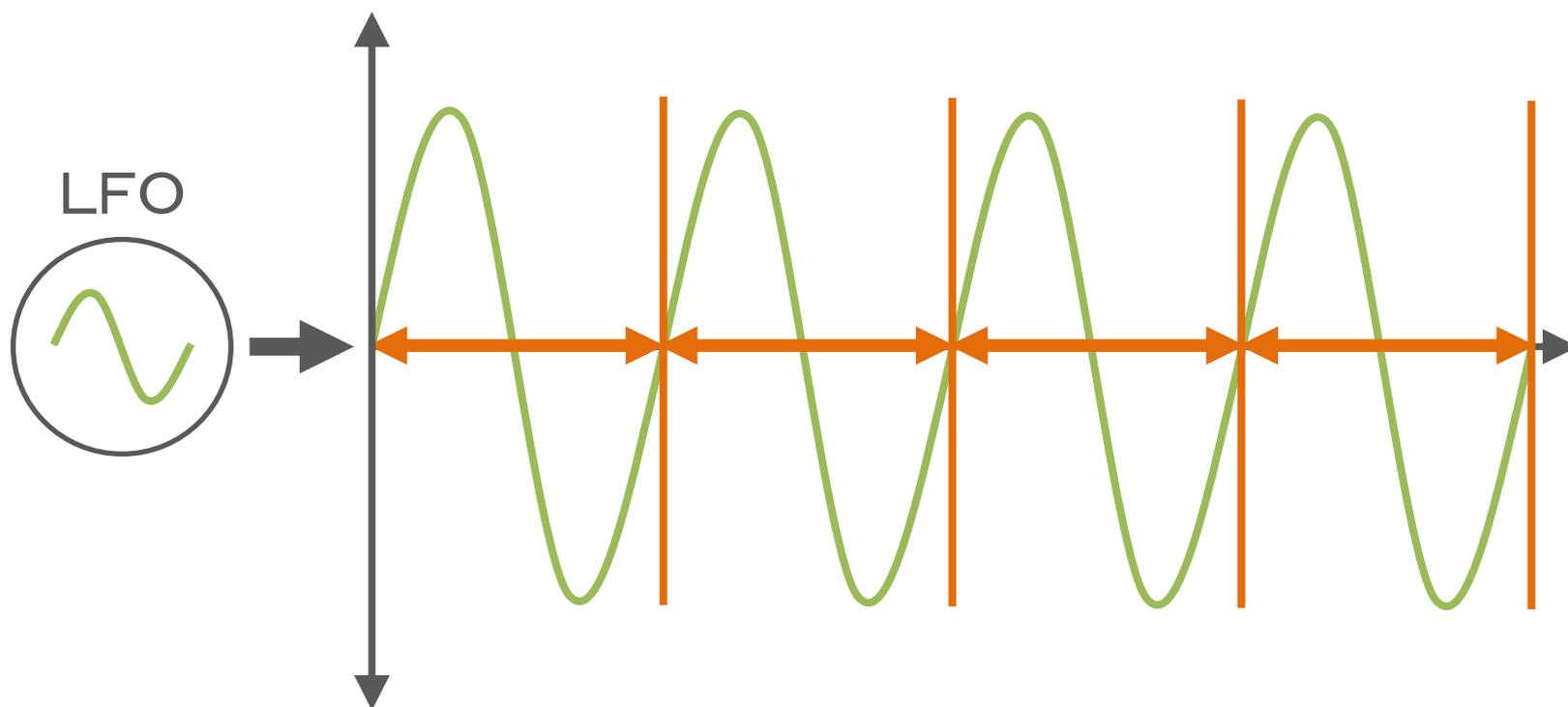
フランジング効果は、元音の周波数成分が
多いほど顕著に現れる。

各種パラメータ

- ① レート (Rate)
- ② デプス (Depth)
- ③ ボイス (Voice)
- ④ フィードバック (Feed Back)
- ⑤ ミックス (Mix)

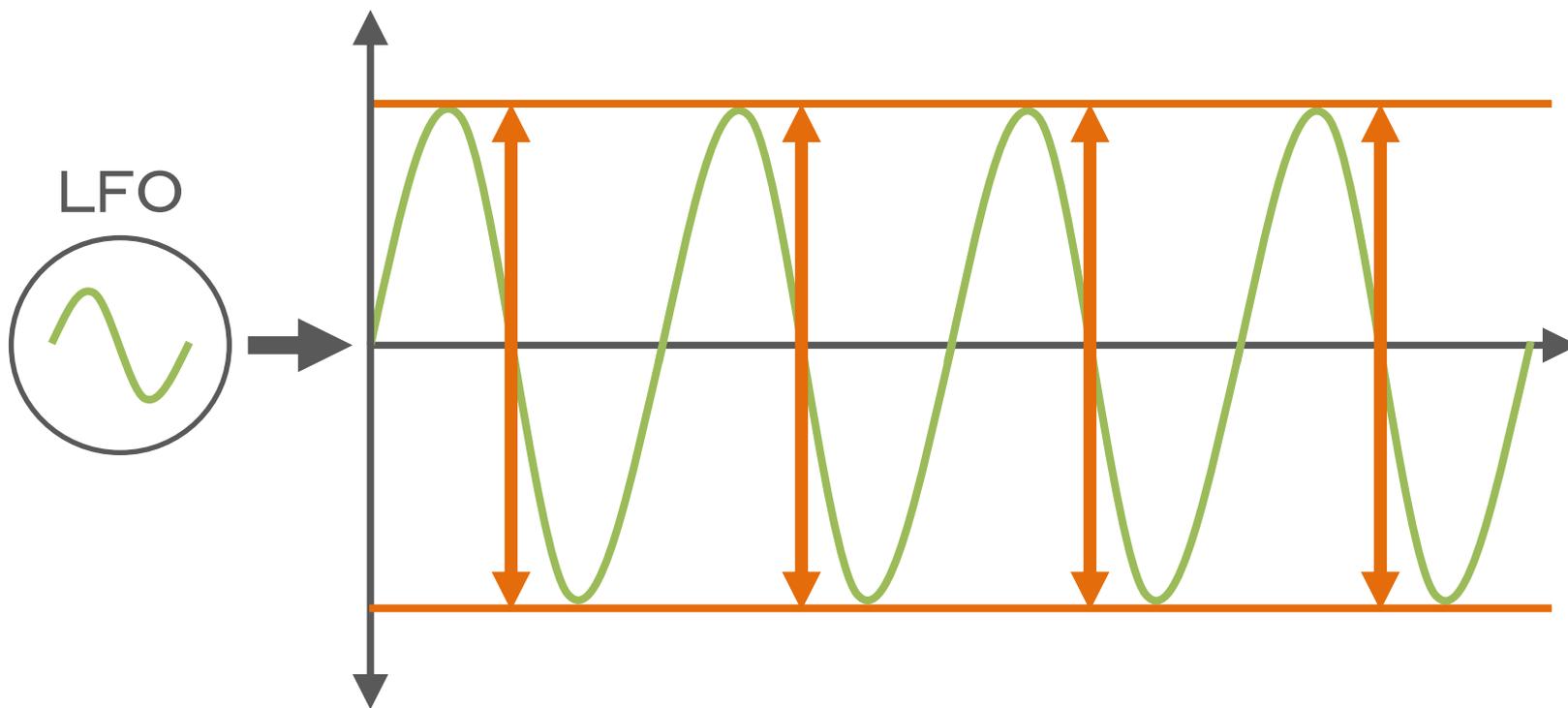
レート (Rate)

LFOの変化周期を調節できる



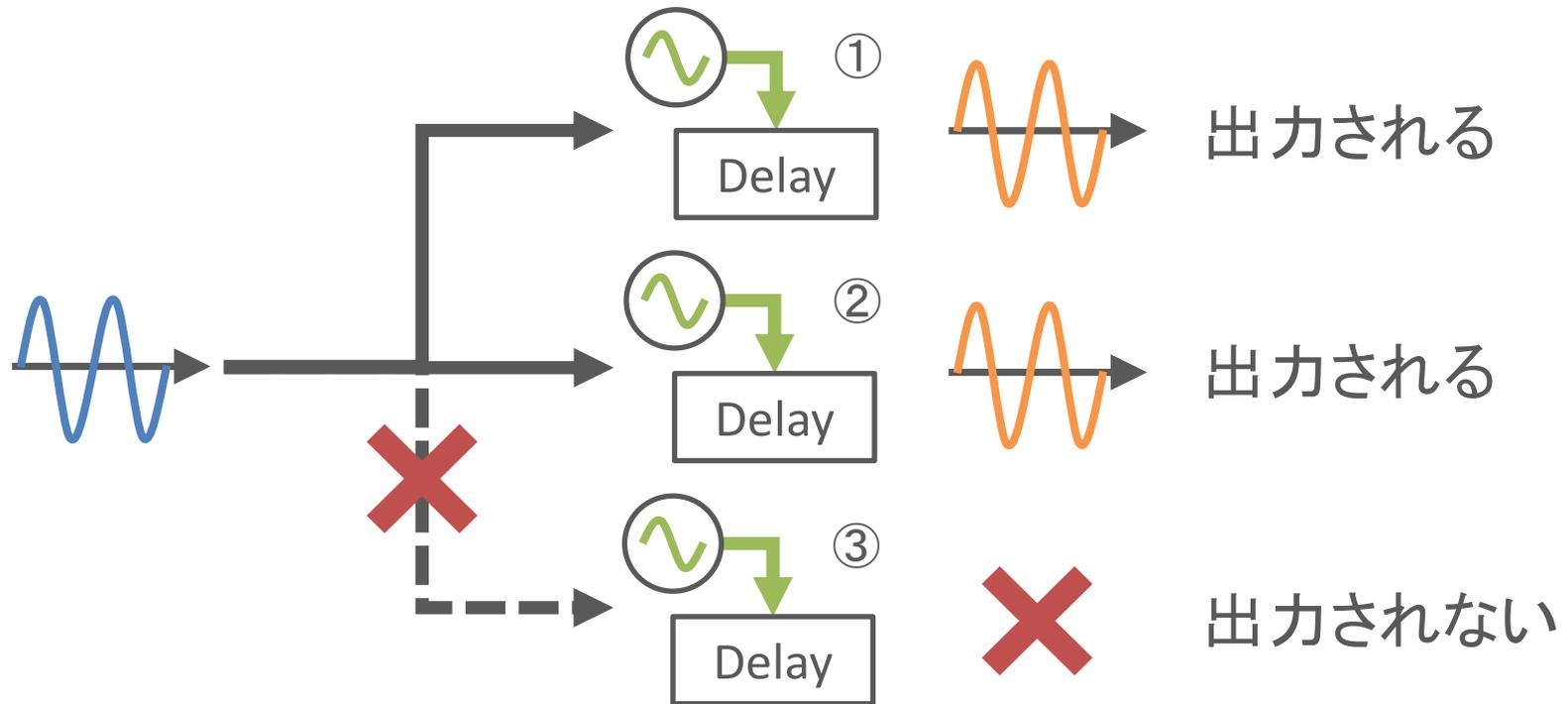
デプス (Depth)

LFOの変化幅を調節できる

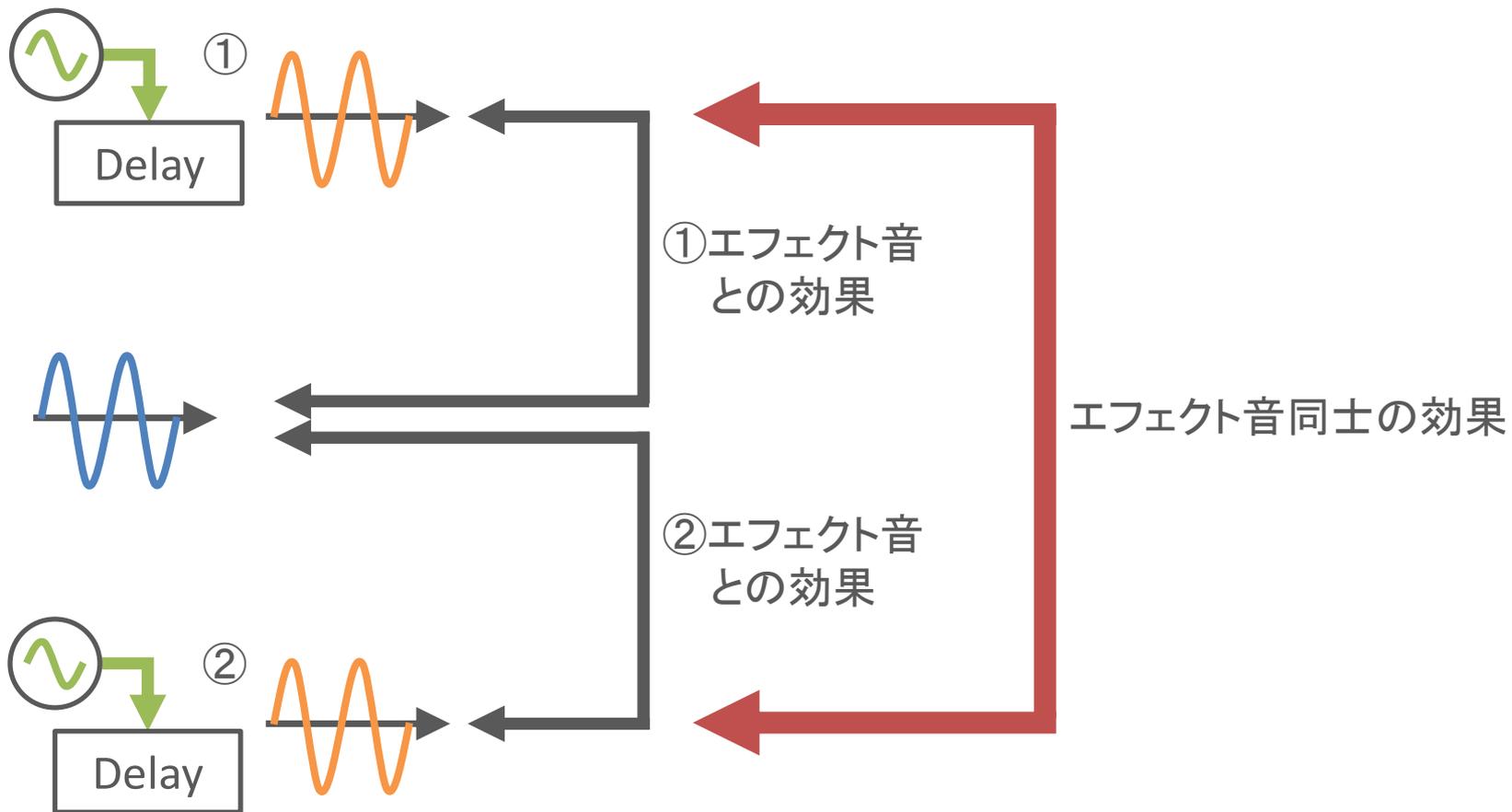


ボイス (Voice)

複数個回路がある場合、いくつ使用するかを定める



エフェクト音同士でも効果が出る



フィードバック (Feed Back)

仕組みとしてはディレイと変わらない。

効果として、フィードバックが大きいほど
うねりのクセが強くと聴こえるようになる。

さりげなく使いたい場合は
ゼロ、もしくは極めて低く設定すると良い。

ミックス (Mix)

原音と変調音のバランスを調節できます。

「ドライ／ウェット (DRY／WET)」と
表記されている場合もあります。

コーラスもフランジャーも原音との差によって
効果がでるため0%や100%では効果がない。

センドリターンでも使うことができる。

インサートとセンドリターンについて

■ インサート



■ センドリターン

